



腹部診察トレーニングモデル

品番 **160000**



目 次

腹部診察トレーニングモデル	3
安全と清掃の手引き	4
試験認証	6
構 成 品	7
収 納	8
皮膚の取り外し/取り付け	9
臓器と病変の配置	11
肝 臓	11
脾 臓	12
腎 臓	13
膀 胱	14
大 動 脈	15
病 変	17
電池の装着と交換	18
DC電源での使用	19
スピーカーとMP3プレーヤー	20
腹壁フォームの装着	23
皮下脂肪バッグの装着	24
腹水のセットアップ	26
ガス膨満のセットアップ	29
ガス膨満バッグの脱気	32
呼吸性移動の操作	33
症例 シナリオセットアップ例	34

腹部診察トレーニングモデル

160000

本製品は腹部または消化管(GI) の触診、聴診、打診の教育と練習に使用する解剖学的に正確な成人男性トルソです。

OSCEの準備と評価に最適です。

Skills 習得できる技術

- 腹部各部位とその解剖学的構造の習熟
- 腹部触診、聴診、打診の練習
- 正常と異常の鑑別能力
- 腹水、特に移動性濁音と液体性振動の識別
- ガスによる膨満と腸閉塞の識別
- 腎浮球感
- 医師患者間コミュニケーション

Features 特長

- ・臓器と各種サイズの病変部は交換可能で、簡単に腹部にセットできます。
- ・ハンドルを回すだけで、呼吸による肝臓と脾臓の動きが調節できます。
- ・内蔵アンプと表面搭載のMP3プレーヤーで、正常・亢進・閉塞時の腸音や、腎雑音、動脈雑音などさまざまな部位の聴診トレーニングが可能です。
- ・腸音の音量は調節可能で、MP3プレーヤーにはさらに音を追加することも可能です。
- ・膨満セットによって可能になる内容：
 - 打診により移動性、濁音、液体性振動から腹水をリアルにチェック
 - 打診と聴診のための腸閉塞のシミュレーション
- ・ハンドバルブにより正常と動脈瘤の大動脈拍動のシミュレーション

Package supplied 構成

- | | |
|------------------------|-----------------------------|
| 160005 腹部診察用 ベース(本体) | 160012 腹部診察用 腎臓 2 個組 |
| 160006 腹部診察用 皮膚 | 160013 腹部診察用 膀胱 |
| 160007 腹部診察用 皮下脂肪バッグ | 160014 腹部診察用 病変モジュール 6 種セット |
| 160008 腹部診察用 腹部病変ロケータ | 160015 腹部診察用 大動脈 2 種セット |
| 160009 腹部診察用 腹壁フォーム | 160016 腹部診察用 腹部膨満セット |
| 160010 腹部診察用 肝臓 3 種セット | 160053 5V DC電源 |
| 160011 腹部診察用 脾臓 2 種セット | (専用キャリーケース× 2 個付) |

安全と清掃の手引き



注意:使用説明書で詳細を確認してください。



本製品は室内での使用を意図しています。



注意



5,000mを超える高度では使用しないでください。

- 本製品に付属のXP電源ACM06メインアダプターをご使用ください。異なるアダプターの使用は、電氣的故障や発火などの原因となりますので、お避け下さい。
- 付属のXP電源ACM06アダプターにより、熱帯地域での使用、高度5000mの高地でも使用できます。

腹部診察トレーニングモデルの使用前に安全の手引きをよくお読みください

1. 本使用説明書を読んで正しくご使用ください。
2. 使用説明書はいつでも参照できるように保管しておいてください。
3. 明らかに湿気が多いところに製品を近づけないようにしてください。本製品は清掃前に必ず電源を切ってください。
4. 絶対に製品を野外の濡れた状態で使用しないでください。電気ショックが起きたり、製品を損傷したりする可能性があります。
5. 本製品は標準的な非充電式単三アルカリ電池で使用するよう設計されています (DuracellやEnergizerなど高品質バッテリーを推奨します)。推奨しないリチウムバッテリーや充電式バッテリーを使用すると、ハザードが起きる場合があります。
6. 製品にヘッドホンを使用しないでください。同梱のスピーカーのみ使用できるよう設計されています。
7. 製品を分解したり修理したりしないでください。製品の検査や修理はLimbs & Thingsが行いますので返送してください。
8. 製品の清掃は中性洗剤を入れたぬるま湯に浸した柔らかい布またはスポンジで拭いてください。
9. MP3プレーヤーの前面パネルは乾いた清潔な布のみで拭いてください。
10. 本製品の近くで可燃性溶剤を使用しないでください。
11. 本製品を子供に使用させてないでください。
12. コネクタは絶対に無理にポートに差し込まないでください。接続する前に形とサイズが合っていることを確認してください。
13. ヘッドフォンは本製品と一緒に使用しないでください。付属のスピーカー用にのみ設計されています。
14. 製品を分解したり、故障したユニットを修理しようとししないでください。製品をLimbs&Thingsに返却し評価と修理を依頼してください。
15. 中性洗剤でぬるま湯のみを使用して、湿った柔らかい布またはスポンジで製品を掃除してください。
16. すべての電気部品と電気部品の近くは乾いた布で掃除してください。
17. 本製品の近くでは可燃性の溶剤を使用しないでください。
18. 幼児に本製品を使用させないでください。
19. コネクタを絶対にポートに押し込まないでください。接続する前に、コネクタの形状とサイズが同じであることを確認してください。
20. バッテリー(バッテリーパックまたはバッテリーが搭載されている)は、日射や火災などの過熱にさらさないようにしてください。
21. 製品を炎にさらしたり、裸火の近くで使用しないでください。

以下の場合には使用を中止してください

- ・ 胴体の組み立て不良
- ・ 皮膚、フォーム部、臓器が破れている、またはフィットしていない
- ・ 内部や外部のケーブル、チューブ、コネクタが損傷している
- ・ 製品内部や表面に液体が漏れている
- ・ 空気漏れや機械的損傷を示す異常音がする
- ・ 反応がない、異常なおいや煙があるなど電氣的不具合の徴候がある

使用環境

モデル本体が冷えている場合は、室温になるまで待つてから、起動してください。

輸送と保管

モデル本体と構成品を入れたキャリーケースは重量があります。つねに製品が適切に梱包されていて、輸送や保管の間安全であることを確認し、怪我や製品損傷を予防してください。また、本体上部の呼吸性移動用のレバーに用途以外の負荷がかからないよう、十分に注意してください。

廃棄

モバッテリーの分解、破碎、短絡、焼却は、火事、負傷、火傷などのハザードの原因になる可能性がありますので、行わないでください。

本製品を無分別廃棄物と一緒に処分してはいけません。不適切な廃棄処分は環境と人の健康に有害となる場合があります。回収方法については地方自治体の廃棄物処理課に問い合わせてください。



製品や付属文書のこのマーク(左)は、使用済みの電気および電子器具(WEEE)を一般家庭ごみと混ぜていけないという意味です。適切な処理、回収、リサイクルを行うため、本製品を無料で引き取ってくれる指定回収場所まで持って行ってください。

国によっては、販売会社が同等の新製品の購入と引き換えに引き取ってくれる場合もあります。

本製品を適切に処分することで、貴重な資源を節約することになり、不適切な処分が原因で起こるかもしれない人の健康や環境への悪影響を予防することができます。

お近くの指定回収場所の詳細については、地域の自治体に問い合わせてください。

不適切な廃棄は国によって罰金の対象となる場合があります。

EU圏内での廃棄処理

電気および電子機器(EEE)の処分については、ご購入いただいた代理店または販売店にお問い合わせください。

EU以外の諸外国での廃棄処理

このマークは欧州連合(EU)でのみ有効です。本製品の廃棄方法については、地方自治体またはご購入いただいた販売店にお問い合わせください。

IEC SYSTEM FOR MUTUAL RECOGNITION OF TEST CERTIFICATES FOR ELECTRICAL EQUIPMENT
(IECEE) CB SCHEME

CB TEST CERTIFICATE

Product

Abdominal Examination Trainer

Name and address of the applicant

Limbs and Things
Sussex Street, St Phillips, Bristol
BS2 0RA
United Kingdom

Name and address of the manufacturer

Limbs and Things
Sussex Street, St Phillips, Bristol
BS2 0RA
United Kingdom

Name and address of the factory

☐ Additional information on page 2
Limbs and Things
Sussex Street, St Phillips, Bristol
BS2 0RA
United Kingdom

Note: When more than one factory, please report on page 2

Ratings and principal characteristics

6Vdc, 300mA

Trademark (if any)

Limbs & Things

Customer's Testing Facility (CTF) Stage used

Model / Type Ref.

600000

Additional information (if necessary may also be reported on page 2)

☐ Additional information on page 2
BEAB Ref: A 0765

A sample of the product was tested and found to be in conformity with

IEC 60065:2014

National differences:

EU Group Differences, EU Special National Conditions, AU, CA, CN, JP, NZ, US
102851579LHD 001

As shown in the Test Report Ref. No. which forms part of this Certificate

This CB Test Certificate is issued by the National Certification Body

Intertek Testing & Certification Ltd.

Intertek House, Cleeve Road, Leatherhead, Surrey KT22 7SB, United Kingdom

intertek

Date: 2017-06-30

Signature: Andy Clifford



page 1 of 1

構 成 品

160005



腹部診察用 ベース (本体)

160006



腹部診察用 皮膚

160007



腹部診察用 皮下脂肪バッグ

160008



腹部診察用 腹部病変ロケータ

160009



腹部診察用 腹壁フォーム

160010



腹部診察用 肝臓 3種セット

160011



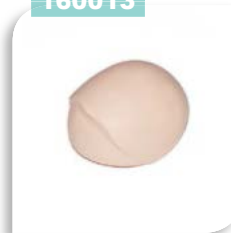
腹部診察用 脾臓
2種セット

160012



腹部診察用 腎臓
2個組

160013



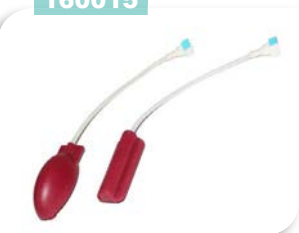
腹部診察用 膀胱

160014



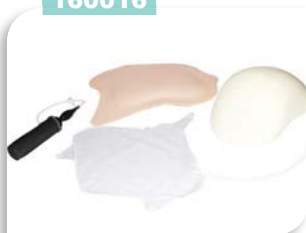
腹部診察用 病変
モジュール 6種セット

160015



腹部診察用 大動脈 2種セット

160016



腹部診察用 腹部膨満セット

160053



5V DCアダプター電源

収 納



Abdominal Examination Trainer

Product No: 60000

Box Contents (1 of 2):

Part No:	Description:
60005	Base Unit
60006	Abdominal Examination Skin
60007	Abdominal Fluid Bag
60008	Abdominal Examination Organ Locator
60009	Abdominal Examination Wall



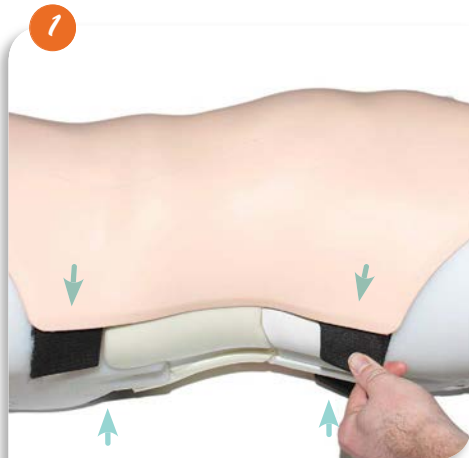
Box Contents (2 of 2):

Part No:	Description:
60010	Abdominal Examination Livers (set of 3)
60011	Abdominal Examination Spleens (set of 2)
60012	Abdominal Examination Kidneys (set of 2)
60013	Abdominal Examination Bladder
60014	Abdominal Examination Pathologies (set of 6)
60015	Abdominal Examination Aortas (set of 2)
60016	Abdominal Examination Distension Set
60046	Abdominal Examination Small Pump
60051	Abdominal Examination Speaker
60053	International 5V DC Power Supply
	AA Batteries

ケースから出すとき、ベース（本体）は両端を下からしっかり支えると安全です。本体の底面（胸部側と恥骨側）には持ち手用のくぼみがあります。呼吸調節用ハンドルをもって持ち上げると故障の原因となりますのでお避け下さい。

皮膚の取り外し/取り付け

皮膚の取り外し

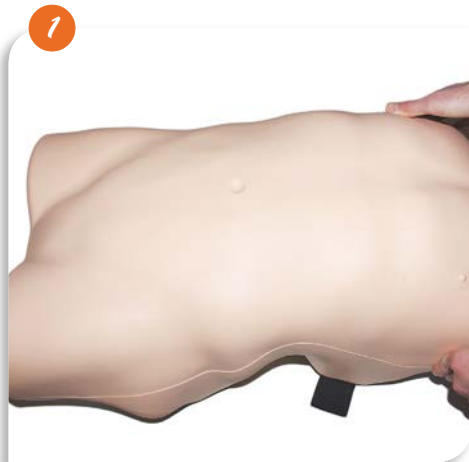


本体の側面のマジックテープ（片側に2つずつ）をゆっくりと持ち上げます。**皮膚をつかんだり、マジックテープを乱暴に持ち上げると破損の原因となりますので注意してください。**



本体からマジックテープをゆっくりとはがし、腹部皮膚を外します。両側で行ってください。

皮膚の取り付け



必要なモジュールをセットしたら、本体に皮膚をかぶせます。臍が中央になるようにしてください。



本体の側面を持ち上げ、皮膚側のマジックテープ（両側にあります）をモデル側のマジックテープに付けます。

皮膚の取り外し/取り付け



皮膚がしっかりついていることを確認します。



これで皮膚の装着は完了です。

※皮膚の装着の前に、腹壁や皮下脂肪バッグ、臓器や病変などをセットする必要があります。

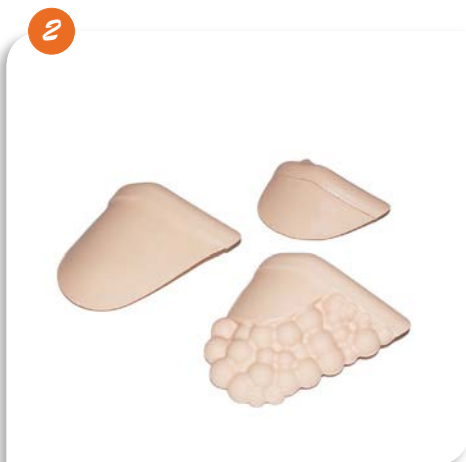
臓器と病変の配置

すべての臓器が肥大したものとなっています

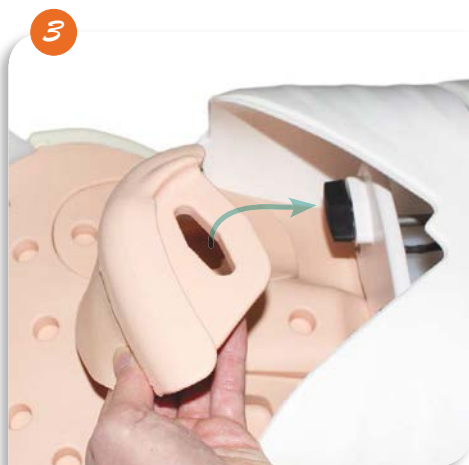
Liver 肝臓



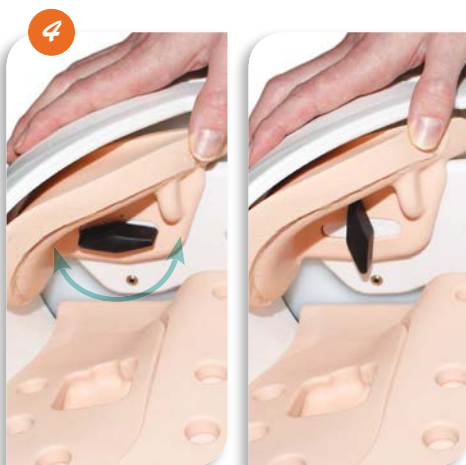
臓器/病変部をセットするには、腹部病変ロケータをセットし、その上に必要な臓器/病変をセットします。



3種類の肝臓（わずかな肥大、平滑な肥大、不整な肥大）から1つ選びます。



肝臓の上部の穴を本体の右上の黒いノブに合わせます。

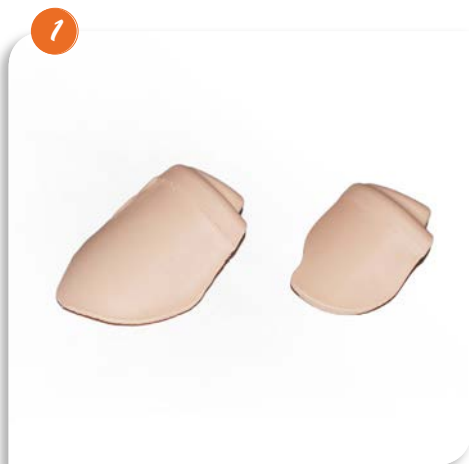


これで、肝臓が正しい位置に設置できました。黒いノブを回して、肝臓をしっかりと固定します。（ノブは左右どちらでも回ります。）

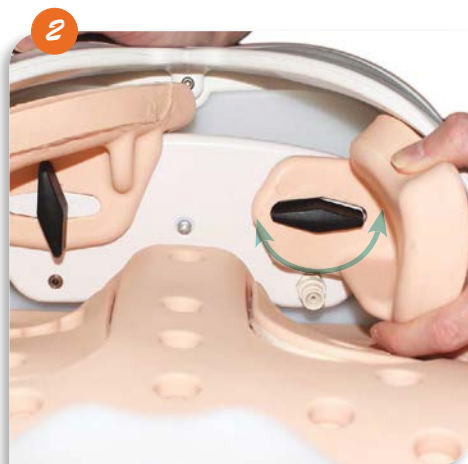
臓器と病変の配置

すべての臓器が肥大したものとなっています

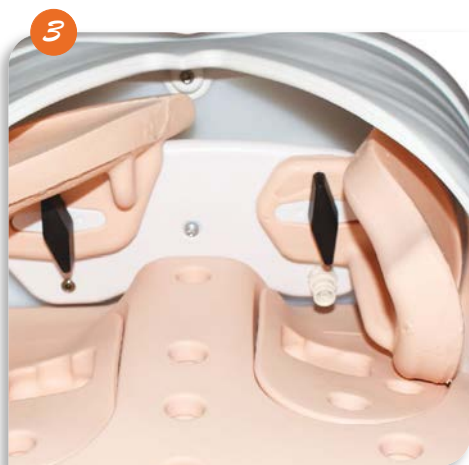
Spleen 脾臓



2種類の脾臓（わずかな肥大、著しい肥大）から1つを選びます。



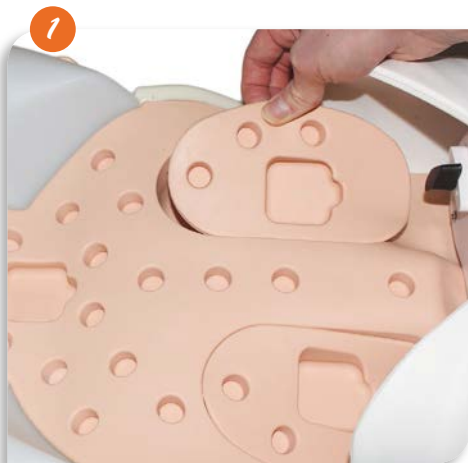
脾臓の上部の穴と本体の左上の黒いノブを合わせます。



黒いノブを回して、脾臓をしっかりと固定します。（ノブは左右どちらでも回ります。）

すべての臓器が肥大したものとなっています

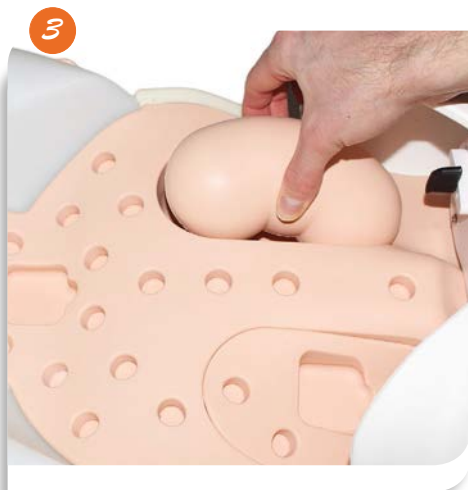
Kidney 腎臓



腹部病変ロケータから腎臓位置部分を取り外します（本体の両側に1つずつあります）



腎臓のセット位置が見えます。



腎臓をセット位置に置きます。



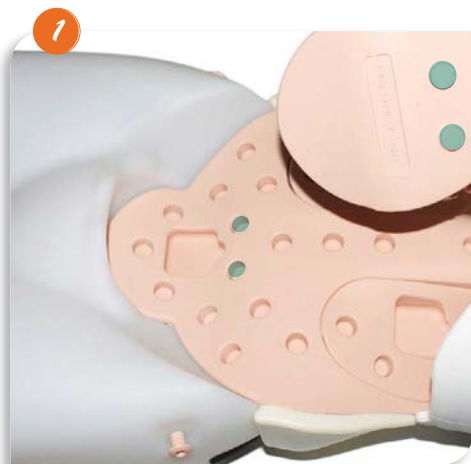
これで腎臓のセットは完了です。この手順はもう片側でも行えます。

（※大動脈/大動脈瘤を使用する時は、機構上、左腎の配置ができません。）

臓器と病変の配置

すべての臓器が肥大したものとなっています

Bladder 膀胱



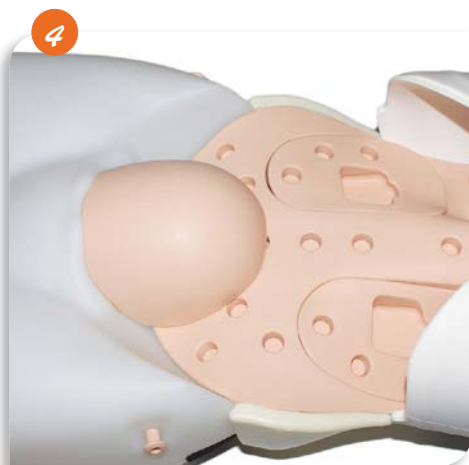
膀胱を手に取り、膀胱の背面にある2つのペグを腹部病変ロケータの下部のスピーカーポート上部の2つの穴に合わせます。



膀胱を定位置にセットします。



膀胱のペグをロケータの穴にしっかりとめま
す。(本体の恥骨部に膀胱がしっかりとおさま
ります)



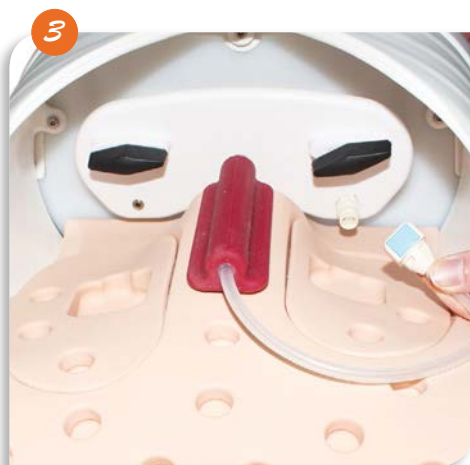
これで膀胱のセットは完了です。



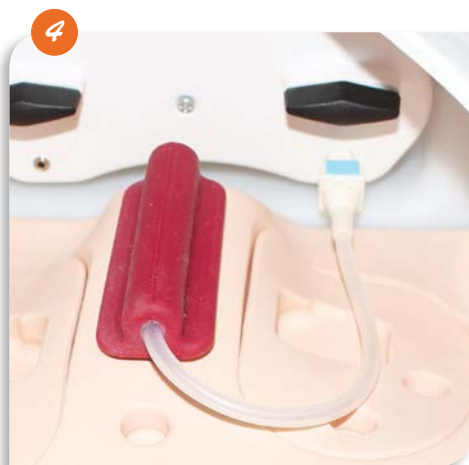
大動脈の背面の2つのペグを腹部病変ロケータの最上部2つの穴に合わせます。エアーチューブは必ず骨盤方向に向くようにします。



大動脈の下部をしっかりと押して、所定の位置にしっかりとめめます。大動脈のペグがロケータの穴にしっかりとハマっていることを確認します。



大動脈チューブ末端のコネクタを本体左上のコネクタに接続します。



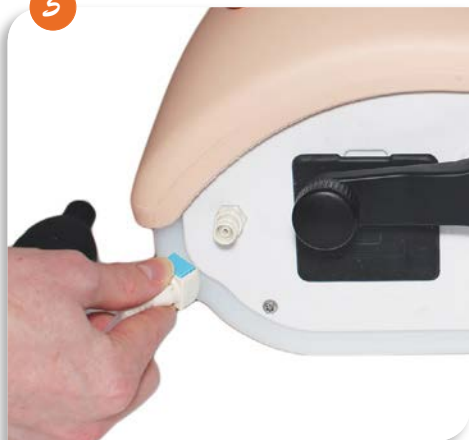
これで大動脈のセットは完了です。

臓器と病変の配置

Aorta

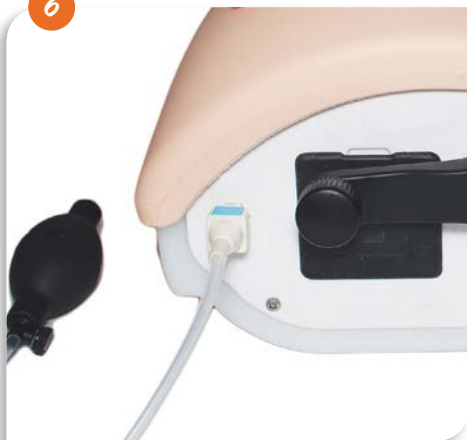
大動脈(正常大動脈と動脈瘤付きがありますが、手順は同じです。)

5



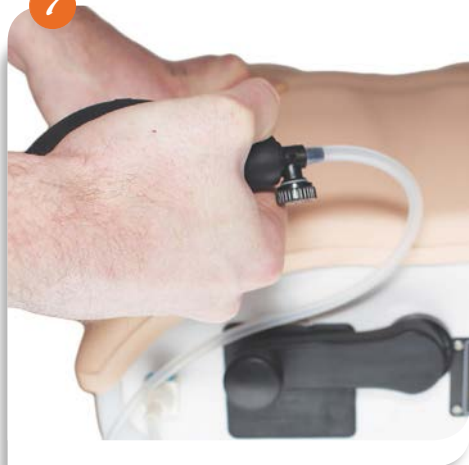
大動脈がセットできたら、ハンドポンプを本体上部のコネクタに接続します。

6



これでハンドポンプの使用準備ができました。

7



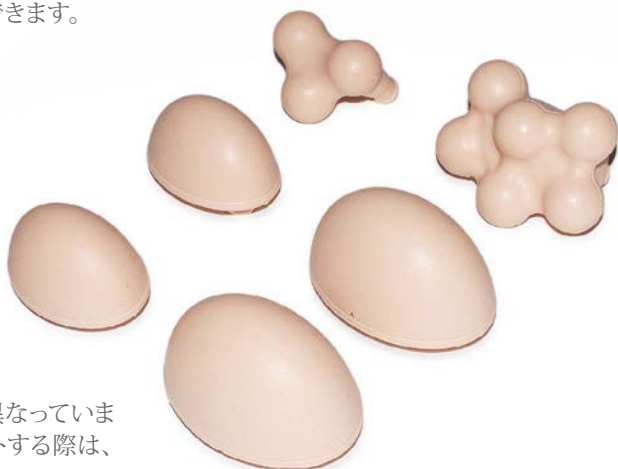
トレーニング中にハンドポンプを握ると大動脈が拡張します。触診で大動脈の拍動が感じられます。

!

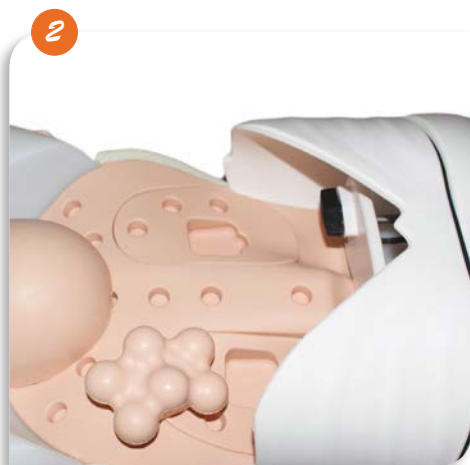
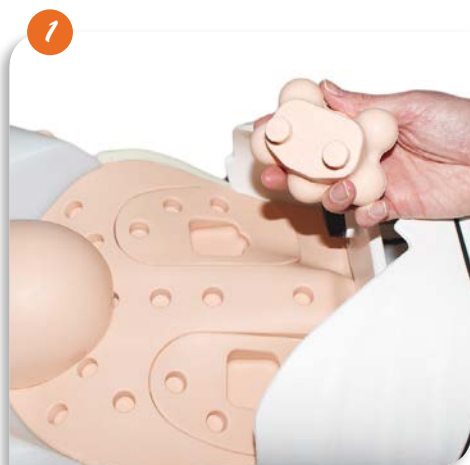


ハンドポンプを使用時は、エアーロックが締まって（時計方向に回し）いて、空気が自由にハンドポンプから大動脈に流れることを確認してください。

さまざまな病変/腫瘍を腹部病変ロケータ上の
様々な部位にセットすることができます。



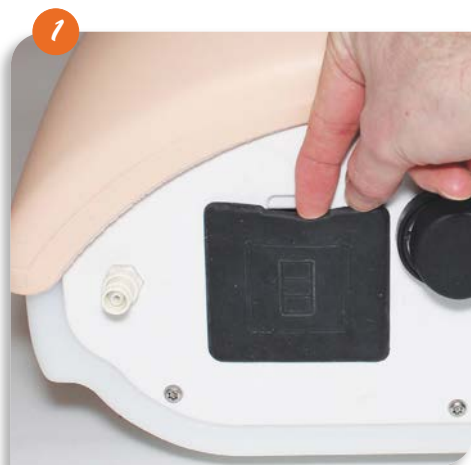
病変は形状が同じでも、固さが異なっていますので、形状が同じ病変をセットする際は、事前に病変の固さを比較してください。



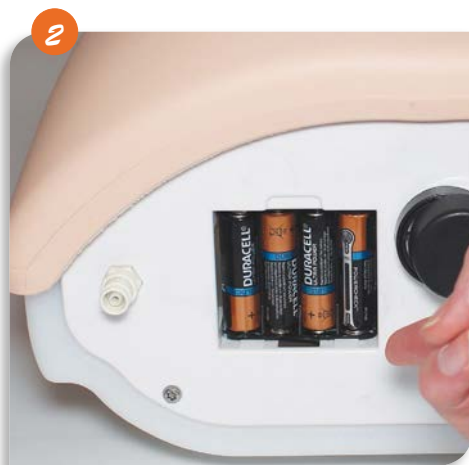
病変/腫瘍にはそれぞれ底面にペグが2つあり、それを腹部病変ロケータの穴に合わせてセットします。

病変/腫瘍を下方方向に押して台に固定します。トレーニング中に脱落しないよう、病変のペグがロケータの穴にしっかりはまっていることを確認してください。

電池の装着と交換



本体上部にあるバッテリーのふたを取ります。



電池（単3×4個）を交換します。リボンを引いて電池を外します。



- ・電池の残量が少なくなると、赤いランプがプレーヤーの左上に点きます。新しい電池を用意してください。
- ・ディスプレイに [MEDIA ERROR] が表示された時は、電池を交換してください。

使用後は、必ず電池を本体から抜き取ってください。電池の消耗や、液漏れによる故障の原因となります。

DC 電源での使用



DC電源を主電源として起動させることもできます。付属のDC電源アダプターを用意します。



- ・ 本製品に付属のXP電源ACM06メインアダプターをご使用ください。異なるアダプターの使用は、電氣的故障や発火などの原因となりますので、お避け下さい。
- ・ 付属のXP電源ACM06アダプターにより、熱帯地域での使用、高度5000mの高地でも使用できます。

モデル本体のMP3プレイヤーの下部に電源口があります。付属のアダプターのコネクタを接続し使用してください。

スピーカーとMP3プレイヤー

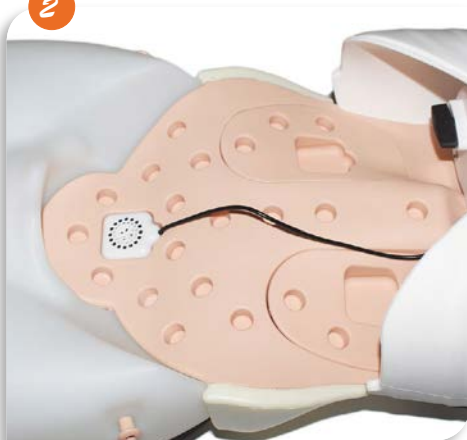
Speaker スピーカー

1



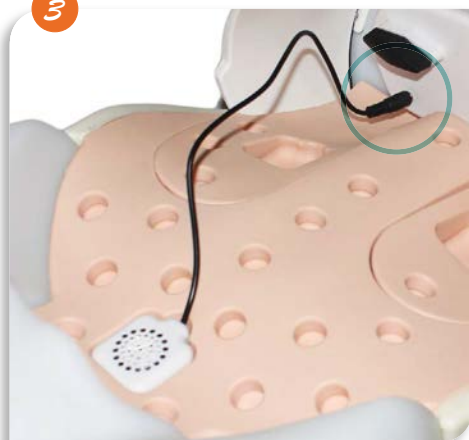
スピーカーは腹部病変ロケータ上の3カ所に設置することができます。

2



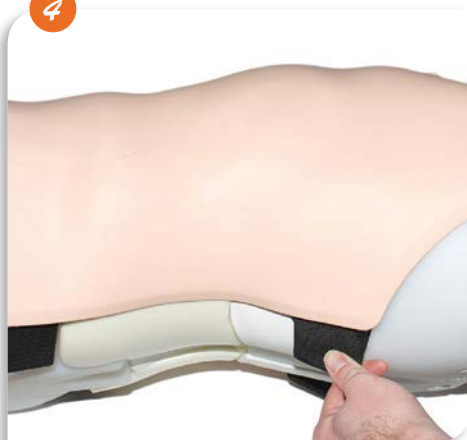
3カ所あるスピーカーポートから適切な位置を選んでスピーカーをセットします。

3



スピーカーの黒いコードを本体右上のポートに接続します。

4



必要に応じ臓器や病変をセットした後、腹壁と皮下脂肪バッグ、皮膚を取り付けます。



このポートは同梱のスピーカー専用です。
このポートにヘッドホンなどその他のデバイスを接続してないでください。

MP3 Player

MP3プレーヤー

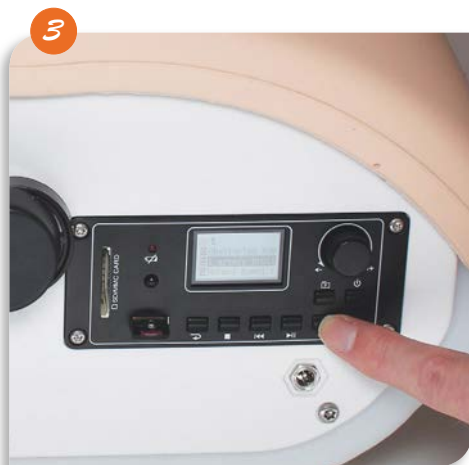
MP3プレーヤーはモデルの底面にあります。



電源ボタンを押す（数秒間長押し）と、表示画面が点きます。表示画面に使用できる音声が表示されます。



モードボタンで「Normal」を選択します。
※リピートなど任意の再生モードの選択ができます。



◀◀、▶▶を押すと、音声の種類をスクロール表示できます。

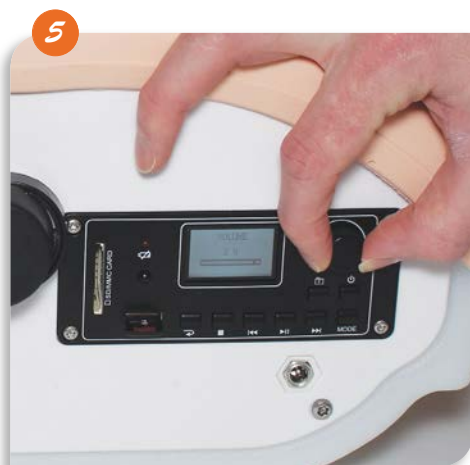


適切な音声を選択し、再生ボタンを押します。

スピーカーとMP3プレイヤー

MP3 Player

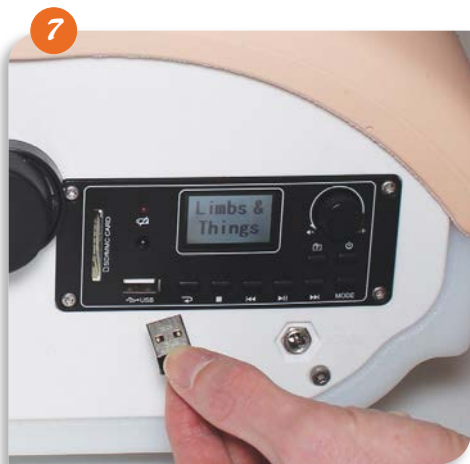
MP3プレイヤー MP3プレイヤーは本体上部にあります。



音量つまみを回して音量を調節します。



音を止める時は、■ (停止ボタン) を押します。



音源は同梱のUSBやサウンドカード (別売) からロードして追加することができます。

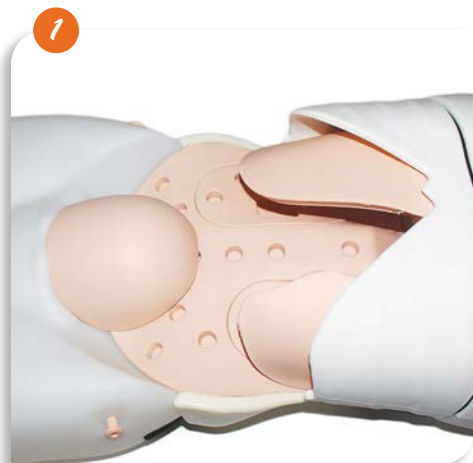
MP3プレイヤーへの音源の追加と削除

- ・メモリースティックを外して、コンピュータに挿入します。
- ・メモリースティックのフォルダを開きます。このフォルダにファイルをコピーしたり、削除したりできます。ファイル名は英数字のみ有効です。
- ・音声ファイルを追加する場合、MP3形式 (ファイル名の後ろ[拡張子]がmp3と表示されている) ことを確認します。

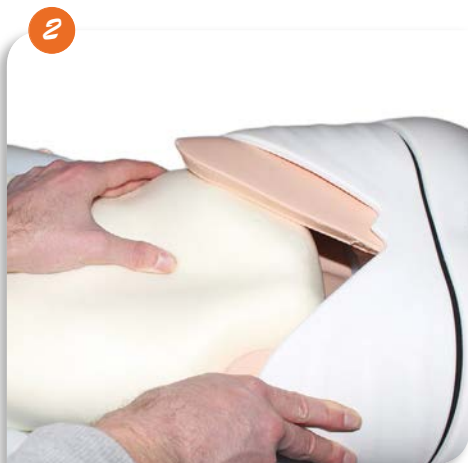
MP3プレイヤーは必ず使用後にスイッチを切ってください。電源ボタンを押す (数秒間長押し) と、スイッチは切れます。

! 使用中にMP3プレイヤーが動作しなくなった場合、電池の消耗の可能性が疑われます。電池を交換し、再起動をしてください。それでも、改善が見られない場合は、故障が考えられますので、使用をやめ販売店へご連絡ください。

腹壁フォームの装着



トレーニング対象の臓器や病変をセットしたら腹壁を挿入します。



肺と脾臓をセットした場合、腹壁はその下に腹潜り込ませ挿入します。



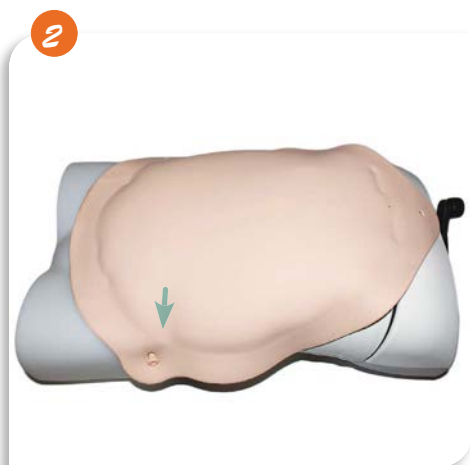
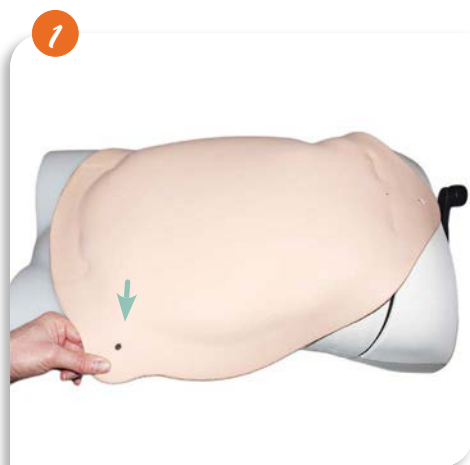
これで腹壁のセット完了です。



腹壁はウレタンフォーム素材でできており、紫外線にさらされると黒ズミが生じる場合があります。変質により、フォームの質感が大きく変わってしまった場合は、適宜新しいものにお取替えください。

皮下脂肪バッグの装着

腹壁をセットしたら、その上に皮下脂肪バッグをのせてください。



皮下脂肪バッグ下側にあるペグ穴2つと上側にあるペグ穴1つに、本体のペグをそれぞれ差し込んで皮下脂肪バッグを装着します。

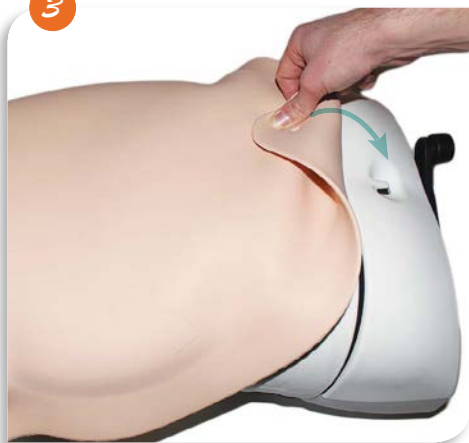
ペグを差し込んだ状態です。

皮下脂肪バッグは鋭利なものや重量のあるものには近づけないようにしてください。接触により破損が生じる場合があります。使用しないときは、変形しないように、キャリーケースの中に平らな状態にして保管をしてください。



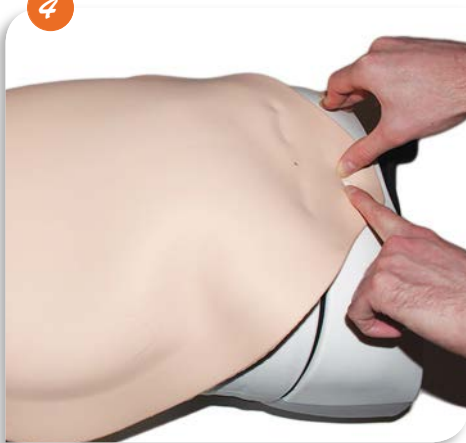
腹水バッグから内容物が漏れることは考えにくいですが、万一漏水した場合は、ペーパータオルか布で拭きとってください。床などにこぼれた場合、滑る危険性があります。床面が濡れた場合は、速やかに清掃・乾燥させてください。

3



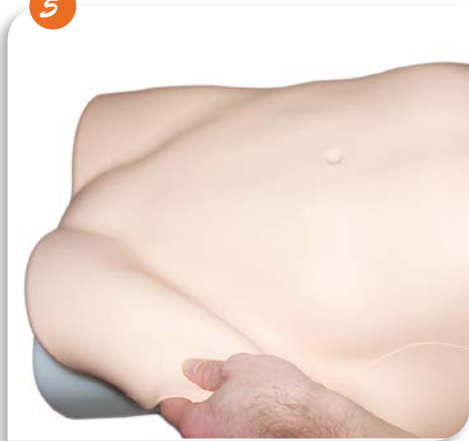
次に皮下脂肪バッグを本体の上部にしっかり固定します。皮下脂肪バッグ上部のペグ穴に本体上部のペグを差し込みます。

4



皮下脂肪バッグ上部のペグ穴に、本体上部のペグを差し込みます。バッグを下におろしていき、しっかり固定されることを確認します。

5



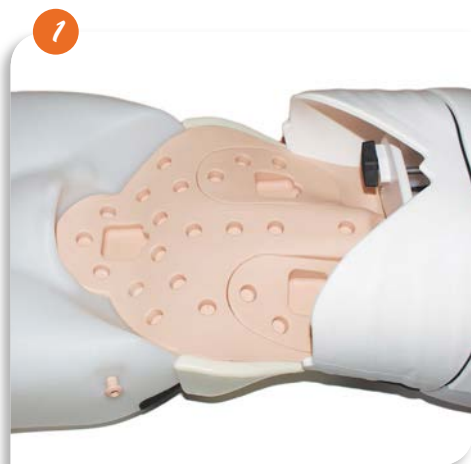
皮膚を本体に取り付けます。

6



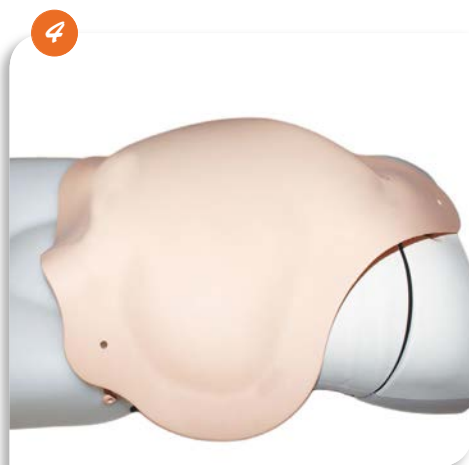
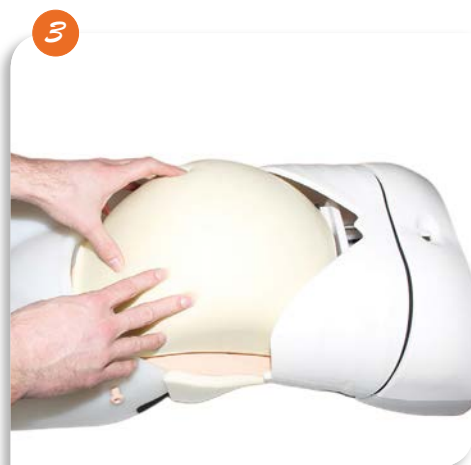
皮膚のマジックテープと本体両側のマジックテープを圧着し、皮膚を固定します。

腹水のセットアップ



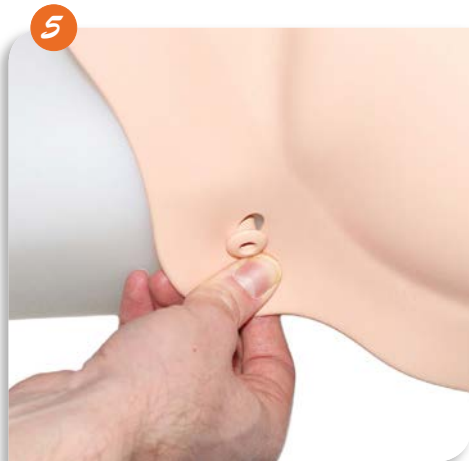
腹水をセットするには、まず腹部病変ロケータをセットした状態から始めます。

膨満フォームを準備します。
(※腹壁フォームとは異なります。)

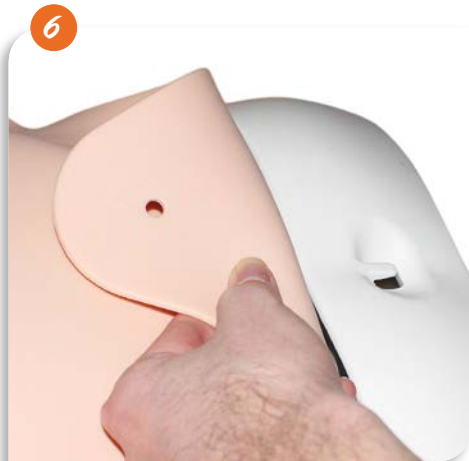


膨満フォームをロケータに置きます。

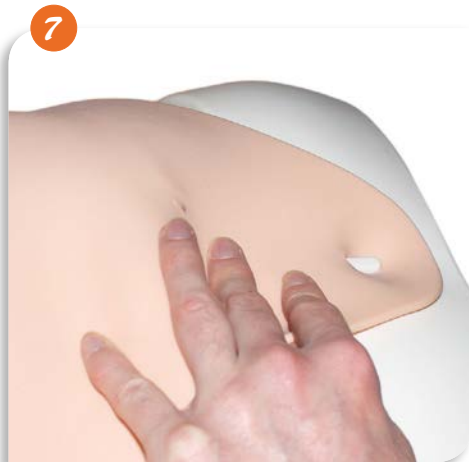
腹水バッグを膨満フォームにかぶせます。
(※腹水バッグは皮下脂肪バッグと類似していますが異なります。バッグの骨盤部のマージンに『Abdominal Ascites Bag』と記されています。)



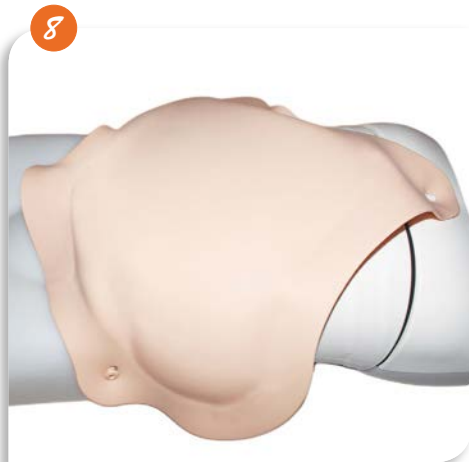
腹水バッグの両側のペグ穴にモデルのペグ（本体両側にある）を入れて、腹水バッグを固定します。



腹水バッグを本体上部にしっかり固定します。腹水バッグ上部のペグ穴に本体上部のペグを通します。



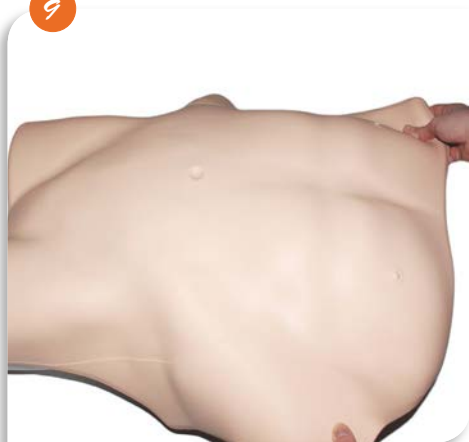
ペグをペグ穴に通したら、腹水バッグを下に引張ります。



これで腹水バッグまでセットできました。

腹水のセットアップ

9



皮膚を本体に取り付けます。

10



皮膚側のマジックテープを本体両側にあるマジックテープに合わせ、皮膚を固定します。



これで腹水のセット完了です。

皮下脂肪バッグは鋭利なものや重量のあるものには近づけないようにしてください。接触により破損が生じる場合があります。使用しないときは、変形しないように、キャリーケースの中に平らな状態にして保管をしてください。

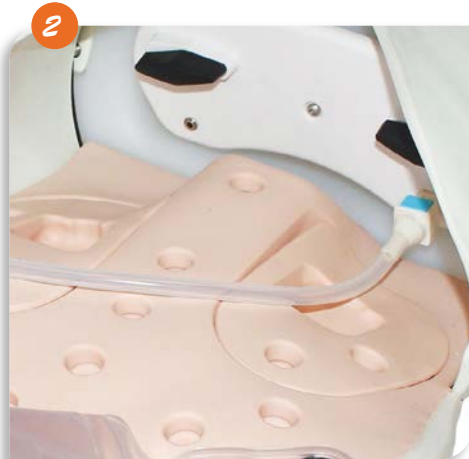


腹水バッグから内容物が漏れることは考えにくいですが、万一漏水した場合は、ペーパータオルか布で拭きとってください。床などにこぼれた場合、滑る危険性があります。床面が濡れた場合は、速やかに清掃・乾燥させてください。

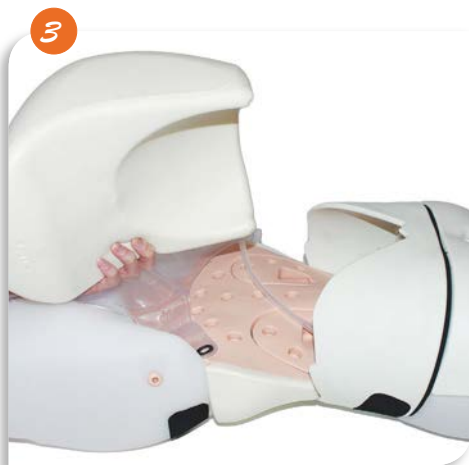
ガス膨満のセットアップ



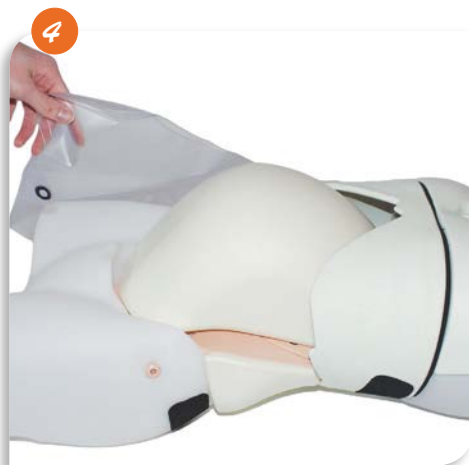
ガスによる膨満の準備には、まず腹部病変ロケータをセットした状態から始めます。



ガス膨満バッグから出ているチューブの青いコネクタ部を本体左上のコネクタに接続します。

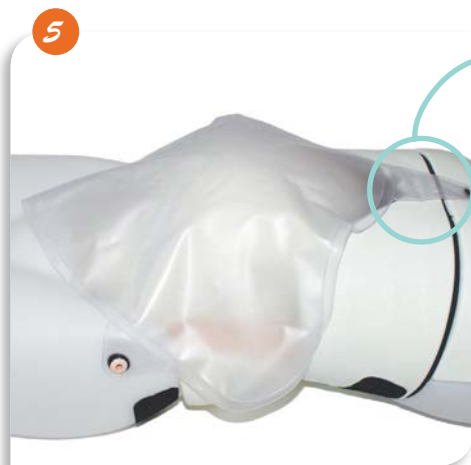


膨満フォームをロケータに置きます。



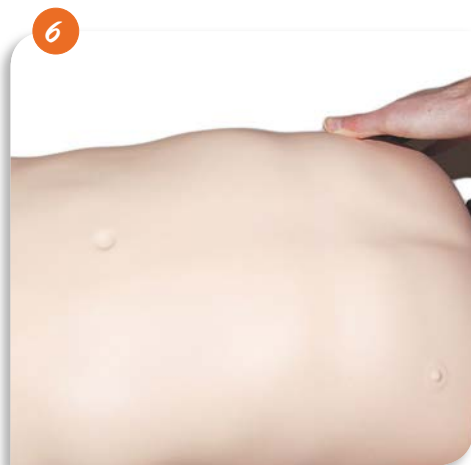
膨満バッグを膨満フォームにかぶせます。

ガス膨満のセットアップ



! 空気入れのチューブは必ずガス膨満バッグの下に差し込んだ膨満フォームの下にします。こうするとチューブがねじれません。

ガス膨満バッグを膨満フォームにかぶせます。両側のペグ穴に本体のペグ（本体の両側にある）を通し、ガス膨満バッグを固定します。ガス膨満バッグ上部のペグ穴を、本体上部のペグに通して調整します。



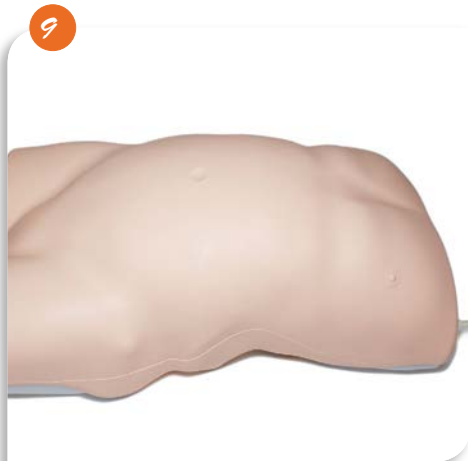
皮膚を取り付けます。



皮膚側マジックテープと本体両側のマジックテープを付けて、皮膚を固定します。



ポンプの青いコネクタを本体上部（外側）にあるコネクタに接続します。



接続したら、ガス膨満バッグをポンプで膨らませます。推奨回数は同梱のポンプで**6~8回**くらいです。

※過膨張は破損や事故の原因になりますので、ご注意ください。



膨らませたあとは速やかに、本体からポンプを外してください。ポンプを接続したままでは空気が漏れてしまいます。



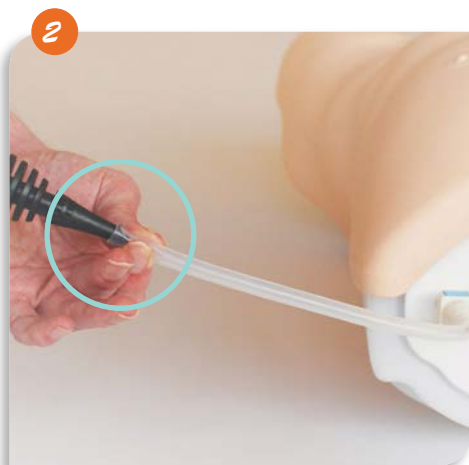
皮膚を装着していない状態で、ガス膨満バッグ膨らませないでください。過膨張につながり、膨満バッグのタブ穴が引張られ破損の原因となります。また過膨張は、事故にもつながり危険ですのでお避け下さい。

膨満バッグは紫外線にさらされると自然に黒ずんでくるので注意してください。

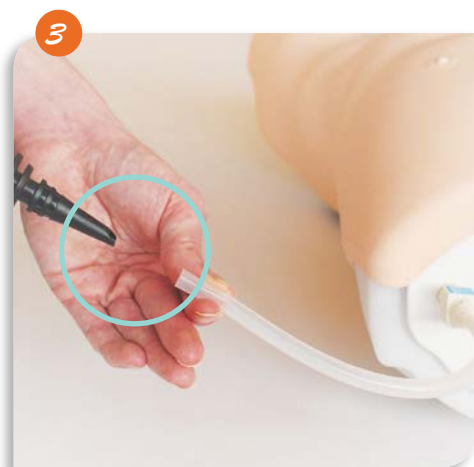
ガス膨満バッグの脱気



本体上部のコネクタに空気ポンプの青いコネクタ部を接続します。



本体とつながれたチューブからポンプ本体だけを取り外してください。



チューブから取り外したら、ガス膨満バッグは自然に脱気をします。



ガス膨満バッグからすべての空気が抜けるように、腹部の皮膚を押して脱気を促してください。

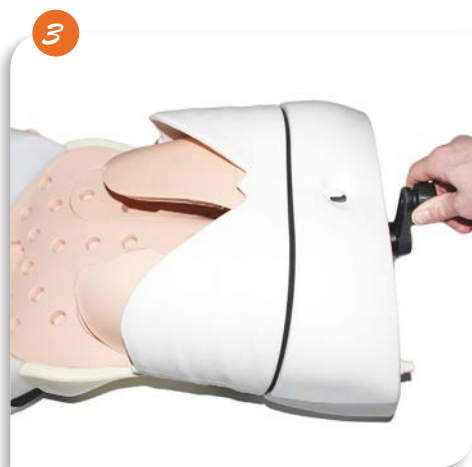
呼吸性移動の操作



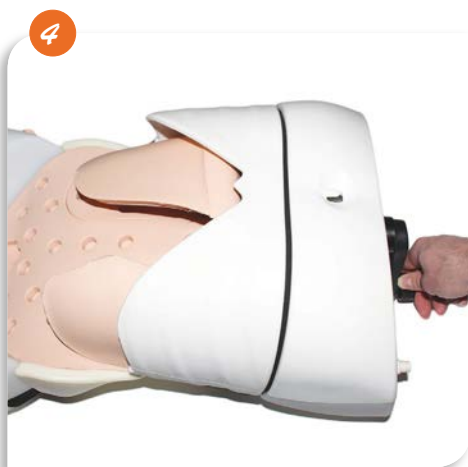
肝臓および脾臓の呼吸運動は本体上部にあるレバーで再現できます。



レバーをどちらかの方向に回します。



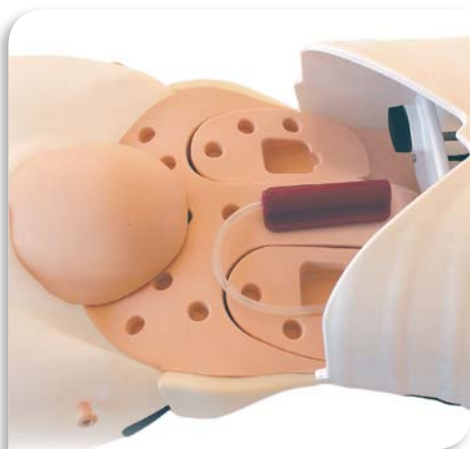
レバーが上を向いているときに、息を吐いている状態（**呼気**）を示します。



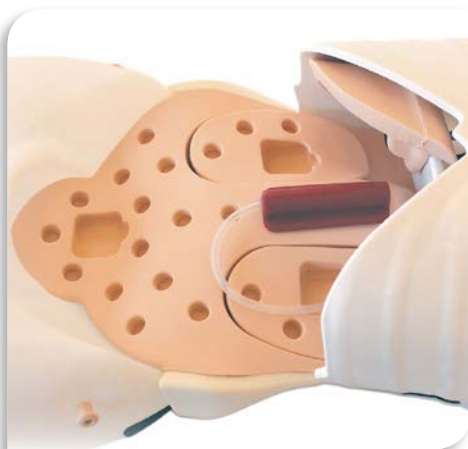
レバーが下を向いているときに、息を吸っている状態（**吸気**）を示します。
レバーを360度回し続けると連続呼吸のシミュレーションすることができます。

症例シナリオのセットアップ例

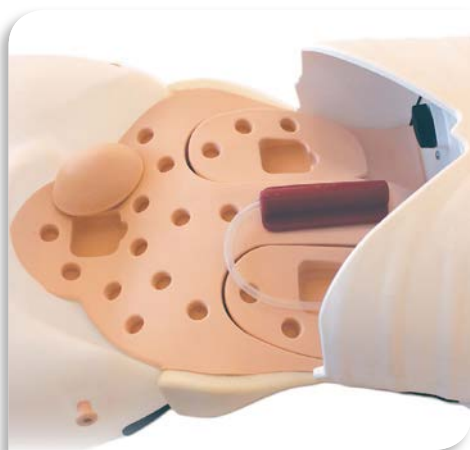
腹部診察トレーニングモデルでは多くの症例をセットアップすることができます。
その一例を紹介します。



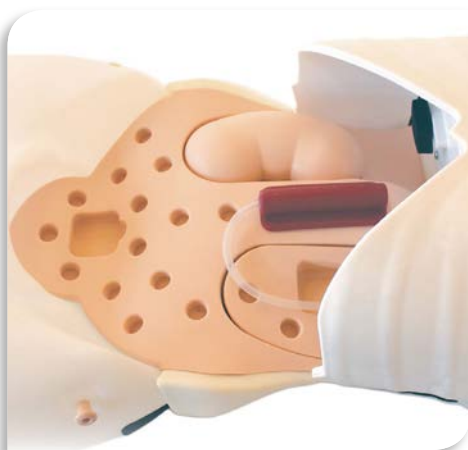
急性閉尿
(正常大動脈)



軽度肝肥大
(正常大動脈)



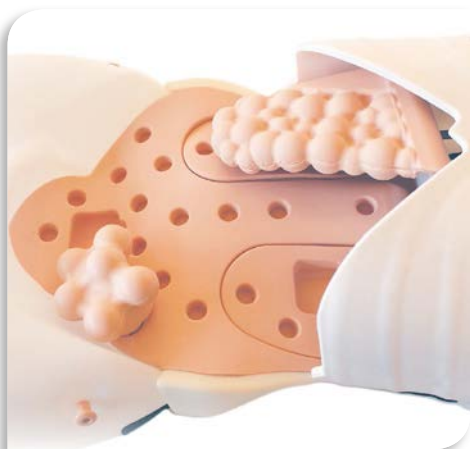
卵巣嚢胞
(正常大動脈)



腎肥大
(正常大動脈)



癌腫瘍 (左腸骨窩)



転移性肝癌



リンパ腫
(による肝脾肥大)



大動脈瘤

A good starting point...



ホームページで動画配信中



SCAN!
QR-Cord



Part No: 165-012
2017年10月 第6版
© 2017 Limbs & Things

NLS 日本ライトサービス株式会社
Nihon Light Service, Inc.
医学教育機器事業部

〒113-0033 東京都文京区本郷3-42-1
TEL:03-3815-2354 FAX : 03-3818-6843
URL:<http://www.medical-sim.jp>
E-mail:igaku@nlsinc.co.jp